

News Release



令和5年11月20日

各報道機関文教担当記者 各位

～タイ全土から選抜された学生起業家のタマゴが金沢に集結～ 「スタートアップ・ツーリズム」と県議会表敬訪問を実施

このたび、金沢大学融合研究域の松島大輔教授が主宰となり北陸三県の企業と本学学生が参画する金沢大学産学融合研究会は、タイ政府から派遣された学生および指導教員と共に石川県議会を表敬訪問します。

本学産学融合研究会と一般社団法人きたまえジャパンが協働で展開している融合学域先端学類の実践科目における取り組みが、タイ政府科学技術省サイエンス・インキュベーションセンター(STeP)より世界の5大アントレプレナー教育プログラムに選定されました。現在、その活動の一環として、食品やバイオ系の学生ベンチャーを目指すタイ全土から選抜された7名のタイ人学生と指導教員を、2023年11月12日から11月25日までの2週間、金沢で受け入れています。

金沢の老舗企業は海外でも「100年企業」として注目を集めており、タイ政府からの派遣者は、金沢ならではの工芸や造園思想、禅、茶事、発酵食文化などに触れる体験を通じて、既存の発想にブレイクスルーを興すアート思考を学ぶ「スタートアップ・ツーリズム」に参加し、事業形成の極意を学んでいます。

本学産学融合研究会と一般社団法人きたまえジャパンによる取り組みが本格的に始動したきっかけは、2023年2月2日に開催された「第22回日本・タイお互いフォーラム in NANO」に遡ります。本フォーラムには馳浩石川県知事も参加され、日本とタイとの相互交流強化が約束されたことを受け、本年8月より本学から学生20名をタイ、インド、ベトナムに最大7か月派遣しています。また、本フォーラムに参加した北陸企業と共に、海外の大手食品メーカー・財閥企業等と連携した現地での販路開拓や海外展開の戦略検討などの現場への学生派遣などの事業を進め、日本とタイを中心とした新興アジア圏の学生との相互交流に取り組んでいます。

これらの活動についての現状報告と石川県・タイ政府・本学産学融合研究会の連携強化を図るため、石川県議会への表敬訪問を行いますので、当日取材をよろしくお願ひします。

日時：2023年11月21日（火）13：00～13：30

場所：石川県庁議会庁舎1階議会事務局（石川県金沢市鞍月1-1-1）

＜本取り組み及び表敬訪問に関する連絡先＞

金沢大学融合研究域 教授 松島大輔

TEL：090-7224-0414

Mail：matsushimad@staff.kanazawa-u.ac.jp

＜本学広報担当者＞

融合系事務部総務課企画総務係 荒井

TEL：076-264-5920

Mail：yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp

※ 取材の際は、20日（月）17時までに松島あてご連絡をお願いします。